

2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2023年11月1日
上場取引所 東

上場会社名 京セラ株式会社

コード番号 6971 URL <https://www.kyocera.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 谷本 秀夫

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理本部長 (氏名) 千田 浩章 TEL 075-604-3500

四半期報告書提出予定日 2023年11月10日

配当支払開始予定日 2023年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	985,290	△2.7	54,002	△29.4	77,867	△25.4	56,487	△25.3	268,234	10.6
2023年3月期第2四半期	1,012,172	15.5	76,488	1.1	104,311	5.0	75,586	3.2	242,519	62.7

	基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益	希薄化後1株当たり親会社の所有者に帰属する四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	159.61	—
2023年3月期第2四半期	210.60	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社の所有者に帰属する持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,415,351	3,232,970	3,206,947	72.6
2023年3月期	4,093,928	3,048,835	3,023,777	73.9

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	100.00	—	100.00	200.00
2024年3月期	—	100.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	25.00	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

当社は、2024年1月1日を効力発生日として、普通株式1株につき4株の割合で株式分割を実施予定です。2024年3月期(予想)の年間配当金合計については株式分割の実施により単純合算ができないため表示していません。なお、株式分割前の基準による2024年3月期(予想)の年間配当金合計は前回予想と同額の200円00銭です。

詳細については、本日(2023年11月1日)公表の「剰余金の配当(中間配当)の実施及び株式分割に伴う2024年3月期通期配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,050,000	1.2	120,000	△6.6	170,000	△3.5	123,000	△3.9	347.56

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

「基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益」は、2024年3月期第2四半期(累計)の期中平均株式数を用いて算出しています。なお、株式分割後の基本的1株当たり親会社の所有者に帰属する当期利益は86円89銭です。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 【添付資料】13ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご参照ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	377,618,580株	2023年3月期	377,618,580株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	25,037,505株	2023年3月期	18,705,580株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	353,900,547株	2023年3月期2Q	358,907,332株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 将来の見通しに関する記述等について

当決算短信に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手できる情報に鑑みて、当社が予想を行い、所信を表明したものであり、既知及び未知のリスク、不確実な要因及びその他の要因を含んでいます。これらのリスク、不確実な要因及びその他の要因は下記を含みますが、これらに限られるものではありません。

- (1) 日本及び世界経済の一般的な状況
- (2) 当社が事業や輸出を行う国における経済、政治、法律面の諸条件の想定外の変化
- (3) 為替レートの変動が当社の事業実績に及ぼす影響
- (4) 当社製品が直面する激しい競争による圧力
- (5) 当社の生産活動に用いられる原材料のサプライヤーの供給能力及びその価格の変動
- (6) 外部委託先や社内工程における製造の遅延又は不良の発生
- (7) 今後の取り組み又は現在進行中の研究開発が期待される成果を生まない事態
- (8) 買収した会社又は取得した資産から成果や事業機会が得られない事態
- (9) 優れた人材の確保が困難となる事態
- (10) サイバー攻撃等により当社の情報セキュリティが被害を受ける事態及びその復旧や維持に多額の費用が必要となるリスク
- (11) 当社の企業秘密及び特許を含む知的財産権の保護が不十分である事態
- (12) 当社製品の製造及び販売を続ける上で必要なライセンスにかかる費用
- (13) 既存の法規制又は新たな法規制への意図しない抵触
- (14) 環境規制の強化による環境に関わる賠償責任及び遵守義務の負担
- (15) 世界的な気候変動に関連する諸課題への対応遅れによるコスト増や企業ブランドの低下を招く事態
- (16) 疾病・感染症の発生・拡大、テロ行為、国際紛争やその他類似の事態が当社の市場及びサプライチェーンに及ぼす影響
- (17) 地震その他の自然災害によって当社の本社や主要な事業関連施設並びに当社のサプライヤーや顧客が被害を受ける事態
- (18) 売掛債権の信用リスク
- (19) 当社が保有する金融商品の価値の変動
- (20) 当社の有形固定資産、のれん並びに無形資産の減損処理
- (21) 繰延税金資産及び法人税等の不確実性
- (22) 会計基準の変更

上記のリスク、不確実な要因及びその他の要因により、当社の実際の業績、事業活動、展開又は財政状態は、将来の見通しに明示又は黙示される将来の業績、事業活動、展開又は財政状態と大きく異なる場合があります。当社は当決算短信に含まれている将来の見通しについて、その内容を更新し公表する責任を負いません。

2. 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

3. 決算補足説明資料の入手方法について

四半期決算補足説明資料は、同日当社ホームページに掲載しています。

【添付資料】

○ 目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	8
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	8
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	10
(要約四半期連結損益計算書)	10
(要約四半期連結包括利益計算書)	11
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	12
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(会計方針の変更)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

＜連結業績＞

当第2四半期連結累計期間（2023年4月1日から2023年9月30日まで）は、世界的なインフレ及び不透明な世界情勢が継続し、当社の主要市場である半導体関連や情報通信市場においても需要の低迷に伴う在庫調整局面が継続しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、ソリューションセグメントが増収となったものの、主要製品の需要減の影響を主因に、前第2四半期連結累計期間（2022年4月1日から2022年9月30日まで）に比べ、26,882百万円（2.7%）減少の985,290百万円となりました。

また、利益は減収に加え、インフレによる原材料価格やエネルギーコスト等の上昇を主因に減少しました。これにより、営業利益は前第2四半期連結累計期間に比べ、22,486百万円（29.4%）減少の54,002百万円、税引前利益は同26,444百万円（25.4%）減少の77,867百万円、親会社の所有者に帰属する四半期利益は同19,099百万円（25.3%）減少の56,487百万円となりました。

【連結業績】

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
売上高	1,012,172	100.0	985,290	100.0	△26,882	△2.7
営業利益	76,488	7.6	54,002	5.5	△22,486	△29.4
税引前利益	104,311	10.3	77,867	7.9	△26,444	△25.4
親会社の所有者に帰属する四半期利益	75,586	7.5	56,487	5.7	△19,099	△25.3
米ドル平均為替レート (円)	134	—	141	—	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	139	—	153	—	—	—
設備投資額	85,416	8.4	65,963	6.7	△19,453	△22.8
有形固定資産 減価償却費	52,158	5.2	54,077	5.5	1,919	3.7
研究開発費	45,717	4.5	50,757	5.2	5,040	11.0

<連結事業セグメント別の業績>

① コアコンポーネント

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ16,579百万円(5.5%)減少の282,402百万円となりました。事業利益は同15,994百万円(34.4%)減少の30,466百万円となり、利益率は10.8%へ低下しました。

売上高は、半導体関連部品事業におけるスマートフォン市場向けセラミックパッケージ及び情報通信インフラ市場向け有機基板の市況が軟化していることを主因に減少しました。事業利益は、半導体関連部品事業の減収の影響に加え、減価償却費の増加等により減少しました。

② 電子部品

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ21,124百万円(10.8%)減少の174,758百万円となりました。事業利益は同20,651百万円(67.7%)減少の9,860百万円となり、利益率は5.6%へ低下しました。

売上高は、情報通信市場向けコンデンサや水晶部品等における在庫調整及び需要減少を主因に減少しました。事業利益は、高付加価値製品の販売減少、及び稼働率の低下に伴う原価率の上昇により減少しました。

③ ソリューション

当第2四半期連結累計期間の売上高は、前第2四半期連結累計期間に比べ12,761百万円(2.4%)増加の536,839百万円となりました。事業利益は同6,106百万円(23.8%)増加の31,803百万円となり、利益率は5.9%へ向上しました。

売上高は、機械工具事業において在庫調整の影響により切削工具が減収となった一方で、円安効果等が寄与し、ドキュメントソリューション事業が増収となったことを主因に増加しました。事業利益は、増収に加え、コミュニケーション事業において前連結会計年度(2022年4月1日から2023年3月31日まで)に着手した構造改革が進み、収益性が改善した影響もあり増加しました。

【事業セグメント別売上高】

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)		増 減	
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	298,981	29.5	282,402	28.7	△16,579	△5.5
産業・車載用部品	96,790	9.6	109,165	11.1	12,375	12.8
半導体関連部品	188,675	18.6	158,916	16.1	△29,759	△15.8
その他	13,516	1.3	14,321	1.5	805	6.0
電子部品	195,882	19.3	174,758	17.7	△21,124	△10.8
ソリューション	524,078	51.8	536,839	54.5	12,761	2.4
機械工具	162,244	16.0	159,622	16.2	△2,622	△1.6
ドキュメントソリューション	206,060	20.4	212,891	21.6	6,831	3.3
コミュニケーション	98,544	9.7	105,045	10.7	6,501	6.6
その他	57,230	5.7	59,281	6.0	2,051	3.6
その他の事業	10,751	1.1	10,007	1.0	△744	△6.9
調整及び消去	△17,520	△1.7	△18,716	△1.9	△1,196	—
売上高	1,012,172	100.0	985,290	100.0	△26,882	△2.7

【事業セグメント別利益 (△損失)】

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)		増 減	
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	増減金額	増減率 (%)
コアコンポーネント	46,460	15.5	30,466	10.8	△15,994	△34.4
産業・車載用部品	10,879	11.2	11,737	10.8	858	7.9
半導体関連部品	38,345	20.3	18,767	11.8	△19,578	△51.1
その他	△2,764	—	△38	—	2,726	—
電子部品	30,511	15.6	9,860	5.6	△20,651	△67.7
ソリューション	25,697	4.9	31,803	5.9	6,106	23.8
機械工具	15,336	9.5	9,212	5.8	△6,124	△39.9
ドキュメントソリューション	13,269	6.4	19,352	9.1	6,083	45.8
コミュニケーション	△2,745	—	593	0.6	3,338	—
その他	△163	—	2,646	4.5	2,809	—
その他の事業	△12,959	—	△21,281	—	△8,322	—
事業利益計	89,709	8.9	50,848	5.2	△38,861	△43.3
本社部門損益等	14,602	—	27,019	—	12,417	85.0
税引前利益	104,311	10.3	77,867	7.9	△26,444	△25.4

(2) 財政状態に関する説明

<連結キャッシュ・フローの状況>

現金及び現金同等物の当四半期末残高は、当期首残高の373,500百万円に比べ21,149百万円増加し、394,649百万円となりました。

① 営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・インは、前第2四半期連結累計期間の60,050百万円に比べ51,218百万円増加し、111,268百万円となりました。これは主に四半期利益が減少した一方、在庫増加を抑制したことに加え、前第2四半期連結累計期間に京セラドキュメントソリューションズ(株)の連結子会社TA Triumph-Adler GmbHの退職給付に係る負債を現金等で第三者に引き渡した影響がなくなったことによるものです。

② 投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・アウトは、前第2四半期連結累計期間の69,652百万円に比べ11,916百万円増加し、81,568百万円となりました。これは主に設備投資が減少した一方、定期預金の解約が減少したことによるものです。

③ 財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・アウトは、前第2四半期連結累計期間の49,143百万円に比べ20,464百万円減少し、28,679百万円となりました。これは主に自己株式の取得による支出が増加した一方、借入金の調達が増加したことによるものです。

【連結キャッシュ・フロー】

(百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)	増減金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	60,050	111,268	51,218
投資活動によるキャッシュ・フロー	△69,652	△81,568	△11,916
財務活動によるキャッシュ・フロー	△49,143	△28,679	20,464
現金及び現金同等物に係る換算差額	22,696	20,128	△2,568
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△36,049	21,149	57,198
現金及び現金同等物の期首残高	414,129	373,500	△40,629
現金及び現金同等物の四半期末残高	378,080	394,649	16,569

(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績は、期初の想定に対し大幅な乖離はなく推移しました。一方で、当社の主要市場である半導体関連や情報通信市場においては、スマートフォンの販売台数低下や、データセンター向けの設備投資が抑制傾向にあること等により、当連結会計年度（2023年4月1日から2024年3月31日まで）は厳しい事業環境が継続するものと予測されます。

このような事業見通しに鑑み、当社は当連結会計年度の連結業績予想を下記のとおり修正します。なお、事業セグメント別業績予想についても次頁に記載のとおり修正しています。

これらの将来予測情報については、【サマリー情報】「※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 1. 将来の見通しに関する記述等について」をご参照ください。

【通期連結業績予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2023年5月15日公表)		今 回 (2023年11月1日公表)		
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	
売上高	2,025,332	100.0	2,100,000	100.0	2,050,000	100.0	1.2
営業利益	128,517	6.3	147,000	7.0	120,000	5.9	△6.6
税引前利益	176,192	8.7	200,000	9.5	170,000	8.3	△3.5
親会社の所有者に帰属する当期利益	127,988	6.3	145,000	6.9	123,000	6.0	△3.9
米ドル平均為替レート (円)	135	—	125	—	140	—	—
ユーロ平均為替レート (円)	141	—	130	—	152	—	—
設備投資額	173,901	8.6	275,000	13.1	170,000	8.3	△2.2
有形固定資産 減価償却費	108,757	5.4	123,000	5.9	115,000	5.6	5.7
研究開発費	94,277	4.7	115,000	5.5	106,000	5.2	12.4

【事業セグメント別売上高予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2023年5月15日公表)		今 回 (2023年11月1日公表)		
	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	金 額	構成比 (%)	
コアコンポーネント	592,376	29.2	620,000	29.5	567,000	27.6	△4.3
産業・車載用部品	199,194	9.8	225,000	10.7	221,000	10.8	10.9
半導体関連部品	364,579	18.0	365,000	17.4	315,000	15.3	△13.6
その他	28,603	1.4	30,000	1.4	31,000	1.5	8.4
電子部品	378,536	18.7	390,000	18.6	358,000	17.5	△5.4
ソリューション	1,068,597	52.8	1,115,000	53.1	1,146,000	55.9	7.2
機械工具	308,406	15.2	315,000	15.0	325,000	15.8	5.4
ドキュメントソリューション	434,914	21.5	455,000	21.7	473,000	23.1	8.8
コミュニケーション	207,793	10.3	225,000	10.7	231,000	11.3	11.2
その他	117,484	5.8	120,000	5.7	117,000	5.7	△0.4
その他の事業	23,403	1.2	20,000	0.9	18,000	0.9	△23.1
調整及び消去	△37,580	△1.9	△45,000	△2.1	△39,000	△1.9	—
売上高	2,025,332	100.0	2,100,000	100.0	2,050,000	100.0	1.2

【事業セグメント別利益（△損失）予想】

(百万円)

	前連結会計年度 (自 2022年 4月 1日 至 2023年 3月31日)		当連結会計年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月31日)				前期比 増減率 (%)
			前 回 (2023年5月15日公表)		今 回 (2023年11月1日公表)		
	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	金 額	売上高比 (%)	
コアコンポーネント	89,475	15.1	86,000	13.9	65,000	11.5	△27.4
産業・車載用部品	24,743	12.4	32,000	14.2	24,500	11.1	△1.0
半導体関連部品	67,702	18.6	53,000	14.5	39,500	12.5	△41.7
その他	△2,970	—	1,000	3.3	1,000	3.2	—
電子部品	44,064	11.6	55,000	14.1	24,500	6.8	△44.4
ソリューション	42,239	4.0	79,000	7.1	85,000	7.4	101.2
機械工具	23,279	7.5	26,000	8.3	22,000	6.8	△5.5
ドキュメントソリューション	33,706	7.8	40,000	8.8	51,000	10.8	51.3
コミュニケーション	△11,729	—	3,000	1.3	5,500	2.4	—
その他	△3,017	—	10,000	8.3	6,500	5.6	—
その他の事業	△28,795	—	△45,000	—	△43,000	—	—
事業利益計	146,983	7.3	175,000	8.3	131,500	6.4	△10.5
本社部門損益等	29,209	—	25,000	—	38,500	—	31.8
税引前利益	176,192	8.7	200,000	9.5	170,000	8.3	△3.5

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
資産の部					
流動資産					
現金及び現金同等物	373,500		394,649		21,149
営業債権及びその他の債権	380,972		381,385		413
その他の金融資産	23,402		25,219		1,817
棚卸資産	539,441		582,232		42,791
その他の流動資産	39,997		46,290		6,293
流動資産合計	1,357,312	33.2	1,429,775	32.4	72,463
非流動資産					
資本性証券及び負債性証券	1,508,258		1,681,998		173,740
持分法で会計処理されている投資	16,752		16,801		49
その他の金融資産	42,567		45,299		2,732
有形固定資産	587,478		621,167		33,689
使用権資産	62,620		77,333		14,713
のれん	271,156		281,293		10,137
無形資産	147,782		156,232		8,450
繰延税金資産	39,759		43,411		3,652
その他の非流動資産	60,244		62,042		1,798
非流動資産合計	2,736,616	66.8	2,985,576	67.6	248,960
資産合計	4,093,928	100.0	4,415,351	100.0	321,423

	前連結会計年度 (2023年3月31日)		当第2四半期 連結会計期間 (2023年9月30日)		増減金額
	金額	構成比	金額	構成比	
	百万円	%	百万円	%	百万円
負債及び資本の部					
負債の部					
流動負債					
借入金	29,060		9,730		△19,330
営業債務及びその他の債務	203,864		193,492		△10,372
リース負債	20,351		22,568		2,217
その他の金融負債	4,741		9,000		4,259
未払法人所得税等	17,224		17,138		△86
未払費用	135,836		136,435		599
引当金	8,014		7,704		△310
その他の流動負債	41,984		44,158		2,174
流動負債合計	461,074	11.2	440,225	10.0	△20,849
非流動負債					
借入金	107,726		199,786		92,060
リース負債	52,664		65,695		13,031
退職給付に係る負債	8,621		9,058		437
繰延税金負債	393,961		446,954		52,993
引当金	10,239		10,530		291
その他の非流動負債	10,808		10,133		△675
非流動負債合計	584,019	14.3	742,156	16.8	158,137
負債合計	1,045,093	25.5	1,182,381	26.8	137,288
資本の部					
資本金	115,703		115,703		—
資本剰余金	119,144		118,754		△390
利益剰余金	1,912,372		1,933,247		20,875
その他の資本の構成要素	969,801		1,179,311		209,510
自己株式	△93,243		△140,068		△46,825
親会社の所有者に帰属する持分合計	3,023,777	73.9	3,206,947	72.6	183,170
非支配持分	25,058	0.6	26,023	0.6	965
資本合計	3,048,835	74.5	3,232,970	73.2	184,135
負債及び資本合計	4,093,928	100.0	4,415,351	100.0	321,423

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)		増 減	
	金 額	比率	金 額	比率	増減金額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	1,012,172	100.0	985,290	100.0	△26,882	△2.7
売上原価	721,318	71.3	705,671	71.6	△15,647	△2.2
売上総利益	290,854	28.7	279,619	28.4	△11,235	△3.9
販売費及び一般管理費	214,366	21.1	225,617	22.9	11,251	5.2
営業利益	76,488	7.6	54,002	5.5	△22,486	△29.4
金融収益	26,310	2.6	30,407	3.1	4,097	15.6
金融費用	1,684	0.2	2,422	0.2	738	43.8
為替換算差損益	1,953	0.2	△5,633	△0.6	△7,586	—
持分法による投資損益	320	0.0	248	0.0	△72	△22.5
その他—純額	924	0.1	1,265	0.1	341	36.9
税引前利益	104,311	10.3	77,867	7.9	△26,444	△25.4
法人所得税費用	27,086	2.7	19,834	2.0	△7,252	△26.8
四半期利益	77,225	7.6	58,033	5.9	△19,192	△24.9
四半期利益の帰属：						
親会社の所有者	75,586	7.5	56,487	5.7	△19,099	△25.3
非支配持分	1,639	0.1	1,546	0.2	△93	△5.7
四半期利益	77,225	7.6	58,033	5.9	△19,192	△24.9
1株当たり情報						
親会社の所有者に帰属する 四半期利益：						
— 基本的及び希薄化後（円）	210.60		159.61			

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年 4月 1日 至 2022年 9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年 4月 1日 至 2023年 9月30日)	増減金額
	金額	金額	
四半期利益	百万円 77,225	百万円 58,033	百万円 △19,192
その他の包括利益—税効果控除後			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	57,556	121,042	63,486
確定給付制度の再測定	△37	142	179
純損益に振り替えられることのない項目合計	57,519	121,184	63,665
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
キャッシュ・フロー・ヘッジの 公正価値の純変動	△56	△86	△30
在外営業活動体の換算差額	107,915	88,949	△18,966
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△84	154	238
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	107,775	89,017	△18,758
その他の包括利益計	165,294	210,201	44,907
四半期包括利益	242,519	268,234	25,715

四半期包括利益の帰属：			
親会社の所有者	240,206	266,145	25,939
非支配持分	2,313	2,089	△224
四半期包括利益	242,519	268,234	25,715

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2022年4月1日残高	115,703	122,751	1,846,102	880,297	△93,299	2,871,554	26,719	2,898,273
四半期利益			75,586			75,586	1,639	77,225
その他の包括利益				164,620		164,620	674	165,294
四半期包括利益計	—	—	75,586	164,620	—	240,206	2,313	242,519
配当金			△32,301			△32,301	△994	△33,295
自己株式の取得					△8	△8		△8
自己株式の処分		33			69	102		102
非支配持分との取引		△261				△261	△52	△313
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			△403	403		—		—
その他			△13			△13		△13
2022年9月30日残高	115,703	122,523	1,888,971	1,045,320	△93,238	3,079,279	27,986	3,107,265

当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素	自己株式	合計		
2023年4月1日残高	115,703	119,144	1,912,372	969,801	△93,243	3,023,777	25,058	3,048,835
四半期利益			56,487			56,487	1,546	58,033
その他の包括利益				209,658		209,658	543	210,201
四半期包括利益計	—	—	56,487	209,658	—	266,145	2,089	268,234
配当金			△35,891			△35,891	△967	△36,858
自己株式の取得					△46,943	△46,943		△46,943
自己株式の処分		48			118	166		166
非支配持分との取引		△438				△438	△157	△595
その他の資本の構成要素 から利益剰余金への振替			148	△148		—		—
その他			131			131		131
2023年9月30日残高	115,703	118,754	1,933,247	1,179,311	△140,068	3,206,947	26,023	3,232,970

(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社は、第1四半期連結累計期間よりIAS第12号「法人所得税」の改訂（単一の取引から生じた資産及び負債に係る繰延税金の会計処理の明確化）を適用しています。なお、これによる当社の要約四半期連結財務諸表に与える重要な影響はありません。